

2023年2月10日

統合型アクセラレータープログラム「[TRIBUS 2022](#)」、統合ピッチをリアル開催 ～「明るい未来をつくる」をテーマに、共創イノベーションを加速～

株式会社リコー（社長執行役員：山下 良則）は、スタートアップ企業や社内外の起業家の成長を支援して事業共創を目指す統合型アクセラレータープログラム「TRIBUS（トライバス）2022」の統合ピッチコンテストを2月9日（木）にリコー本社事業所ホールで開催しました。今回は、2020年からのコロナ禍以降3年ぶりとなるリアル会場とオンライン配信によるハイブリット形式での開催で、昨年10月に行われたスタートアップピッチコンテストにおいて採択された社外スタートアップ企業8社と、社内選考を通過した社内起業家10チームがリアル登壇し、事業プランの発表やプロトタイプによる実証実験結果など、事業の進捗状況や今後の展望について成果発表を行いました。

本コンテストでは、社内チームは約3か月間のビジネスアイデアのブラッシュアップや、顧客へのヒアリング、PoCによる市場検証などの活動を経て、事業化計画を提案しました。社外有識者3名を含んだ審査員団により、4チームが採択され、7月20日に開催されるInvestors Dayに向けて、アクセラレーター期間に進みます。また、社外チームは昨年10月の採択以降、リコーグループとの連携を伴走支援するリコーグループの担当者（カタリスト）とともに、リコーグループや連携パートナー企業のリソースを活用し、事業の具体化及び事業加速に向けて活動してきた成果を発表しました。

昨年度に引き続き「審査員特別賞」を設定し、審査員を努めた社外有識者3名が、最も高く評価する企業・チームをそれぞれ選出しました。また、「企業賞」には東急アライアンスプラットフォーム 武居隼人氏、Plug and Play Japan 株式会社 新井成実氏、KDDI∞Labo 清水一仁氏が特に注目したスタートアップ企業各1社が選ばれ、同社との面談の機会を獲得しました。

リコーは、5年目となる来年度も「TRIBUS 2023」として本プログラムを継続します。リコーの創業者である市村清は、理化学研究所から生まれたベンチャー企業として1936年に理研感光紙株式会社（現在のリコー）を創業し、その後も世の中にイノベーションをもたらす製品やサービスを数多く生み出しました。その創業の精神に立ち返り、チャレンジする人の支援・育成、新規事業の創出を促進する文化のさらなる醸成を目指します。

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL：050-3814-2806（直通） E-mail：koho@ricoh.co.jp

お客様のお問い合わせ先 株式会社ゼロワンブースター TRIBUS 担当 E-mail：info@01booster.com 1



ピッチに登壇する社内起業家チーム



「TRIBUS2022」統合ピッチ参加者



TRIBUS 企業賞受賞者と審査員



TRIBUS 賞を受賞した社内起業家チームと審査者

「TRIBUS 2022」参加企業／採択された社内起業家チームの概要
スタートアップ企業

会社名	代表者	応募プラン概要	WEB サイト	活動内容
Scalar 株式会社 東急アライアンスプラットフォーム賞	吉田光志	補助金・助成金の申請書オンライン作成支援サービス「Scalar」を活用した脱炭素社会／DX 化の推進	https://sclr.jp/	<ul style="list-style-type: none"> ・リコージャパンの補助金申請に係る様々な部署と課題、要望をヒアリングを実施 ・印刷業務向けイベントでリコージャパンブースに参加し、10 社の補助金申請トライアルを開始 ・新たに IT 導入補助金支援コンテンツを作成し、対象製品を拡大を検討構築中
株式会社 spread with	梅本直輝	飼育者が抱える愛犬との外出時の不安を解消！わんちゃん同伴可能施設の情報アプリ	https://guruw.an.pet/lp	<ul style="list-style-type: none"> ・“愛犬とお出かけ”情報アプリ『ぐるわん』の 360 度画像投稿対応を実施 ・リコーグループ社員のわんちゃん飼い主による『ぐるわん』UI フィードバックを実施 ・物販展開の実証実験の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ガーメントプリンタ「RICOH Ri 100」による、自身の愛犬プリント入りオリジナルトートバックの作成・プレゼントキャンペーン

YOJYOnet 株式会社	伊藤和憲	体調の指標として「未病」を可視化し、従業員のモチベーション改善につなげる新たなプラットフォームを構築	https://yojyonet.co.jp/	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーエレメックス生産現場での体調管理アプリ試用、およびエンゲージメント向上の寄与検証の準備 ・従業員エンゲージメント向上における技術および提供コンテンツの共創検討および事前準備
株式会社 Greenphard Energy Yazawa Ventures 賞	西山健人	産業用機器設備等へ Intelligent IoT を SaaS で提供。最適化制御による省エネルギー化に留まらず、産業用機器自体を VPP/DR のリソースに	https://www.greenphard.com/	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーグループの生産現場に係る様々な部署(7 部署)と課題、共創可能性のヒアリングを実施
株式会社ハイドロヴィーナ	上田剛慈	独自の水力発電技術 Hyfro-VENUS を用いた河川計測システムおよび AI による災害予測	https://www.hydrovenus.com/message.html	<ul style="list-style-type: none"> ・出資に向けた VC ヒアリングにて、同社に対する期待と、TRIBUS 支援内容を紹介。 ・同社の潮流発電と環境エネルギー事業 C テーマとの連携を推進 ・今後同社が申請していく公的資金による潮流発電実証試験にリコーが参画することへの合意
FastLabel 株式会社 スケーラー型 (GHQ デジタル戦略部・募集領域 6) Plug and Play Japan 賞 KDDI∞Labo 賞 ゼロイチキャピタル賞	上田英介	AI 開発を 10 倍速くする — AI 開発における教師データ作成の効率化を実現	https://fastlabel.ai/	<ul style="list-style-type: none"> ・リコー社内におけるアノテーションプラットフォームの展開 ・リコーとのアノテーションプラットフォーム連携検討
株式会社 TwoGate スケーラー型 (RIS IMS 事業部・募集領域 2)	小林輝紀	シリアルコード型ソリューション×エンタメコンテンツ	https://twogate.com	<p>リコー内で以下を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラベル製造業者様と共同で飲料メーカーとのペットボトルラベルへの QR コード印刷の協議を実施。 ・レコード会社様とデジタル引換券のクラウド管理について協議を実施。 <p>カタリストとの実施事項</p>

				・リコーブラックラムズ東京広報担当者らとユニーク QR コードを用いたイベント展開について協議を実施。特に最終節終了後にファンに配布するグッズへの QR 印字を検討中。
ビヨンドブロックチェーン株式会社	谷口勝男	スマート物流ボックス × リライタブルラベルにより、物流データのトレーサビリティ強化と省資源化を促進	https://beyondbc.co.jp	リコーインダストリアルソリューションズビジネスユニットと共創可能性を検討中

社内起業家チーム

代表者会社名	代表者	アイデアの概要
リコージャパン株式会社 Spiral Innovation Partners 賞	西本崇政	中小企業支援サービス
株式会社リコー	津田道彦	IT機器利用の困りごと解決
株式会社リコー	江口陽介	新しいスポーツ映像の配信サービス
株式会社リコー	小笠原広大	働く人の業務効率を最大化するサービス

社外審査員

Spiral Innovation Partners 代表パートナー 岡 洋 氏

株式会社ゼロワンブースター代表取締役 CEO 合田ジョージ氏

ゼロイチキャピタル 代表パートナー 種市 亮 氏

Yazawa Ventures 代表 矢澤 麻里子 氏

社内審査員

株式会社リコー 取締役 コーポレート専務執行役員 CTO 坂田 誠二

株式会社リコー TRIBUS推進室 室長 駒場 瑞穂

【TRIBUS 2022 について】

TRIBUS(トライバス)とは

社内外からイノベーターを募り、リコーグループのリソースを活用し新たな価値創造につなげるプログラムです。ワークプレイスやイメージング領域にとどまらず、社会の広い分野での課題解決を目指します。

特徴

1. リコー社内役員に加え、社外の VC(ベンチャーキャピタル)の方による審査
2. スタートアップ企業と社内起業家の助け合いと高め合い
3. 事業育成から拡大までリコーグループのリソースを活用して柔軟にサポート
4. 400 名以上のリコーグループ社員が参加チームの要望に応じてサポートするサポーターズ制度

本年度の募集領域

1. リライタブル印刷ソリューションで効率化と省資源化を実現
2. 世界最高速*1！可変情報のオンデマンド印刷による新たな価値創造
3. 外観検査技術を用いた製造現場の DX(デジタルトランスフォーメーション)
4. お客様の事業活動を通じて、脱炭素社会と循環型社会の実現に貢献
5. 生産現場のスマート化で、誰もが付加価値の高い仕事へ
6. その他、リコーグループのビジネス領域

*1:当社調べ 2020 年 8 月 19 日現在

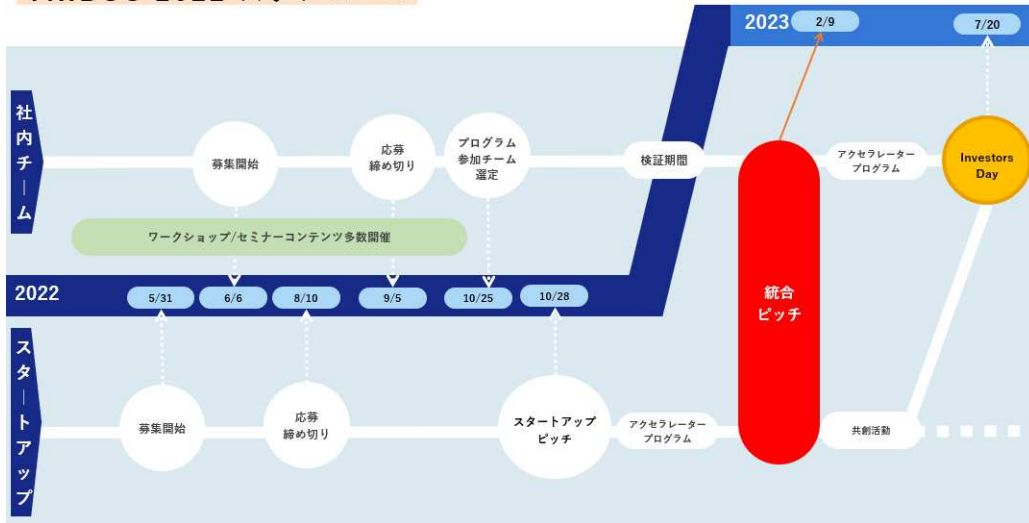
リコーグループからの支援

- スケーラー型:対象の事業部門による規模の拡大や本社機能部門による PoC (Proof of Concept:概念実証)を目指した支援
- アクセラレーター型:カタリスト(リコーグループとの連携を支援する担当者)によるリコーグループのリソースを活用した広範な支援
- リコーグループ社員 400 名以上のサポーターによる参加者の要望に応じたサポート
- TRIBUS コミュニティに登録したリコーグループ社員 1,400 名以上へのアンケートや実証実験の実施

パートナーとの連携内容

- 株式会社 CF スタートアップス(旧株式会社 CAMPFIRE Startups)のサポートにより、本プログラムに採択されたスタートアップ企業が総合的なファイナンス相談や CVC とのマッチング相談、クラウドファンディングや新株予約権を活用した資金調達を受ける機会を提供(2021 年度から継続)
- KDDI 株式会社の「KDDI ∞ Labo(ムゲンラボ)」が運営する「MUGENLABO 支援プログラム 2022」に加盟し、約 70 社(2022 年 10 月現在)のパートナー連合とともに課題提案やアセット提供でスタートアップ企業を支援(2021 年度から継続)
- 日本マイクロソフト株式会社と、マイクロソフト コーポレーション(米国本社)のスタートアップ支援プログラム「Microsoft for Startups - Founders Hub」で連携し、リコーとマイクロソフトの双方のリソースとサポートおよび幅広いコミュニティとつながる機会を提供(2020 年度から継続)

TRIBUS 2022 スケジュール



■ 関連情報

TRIBUS 2022 について <https://accelerator.ricoh.com/2022tribus/>

■ 関連ニュース

社内外起業家とスタートアップを支援する事業共創プログラム「TRIBUS 2022」のビジネスプラン募集を開始

https://jp.ricoh.com/info/2022/0531_2/

「TRIBUS 2022」、スタートアップピッチコンテストを実施

https://jp.ricoh.com/release/2022/1031_2

* Microsoftは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

* 記載の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

| リコーグループについて |

リコーグループは、お客様のデジタル変革を支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約200の国と地域で提供しています(2022年3月期グループ連結売上高1兆7,585億円)。

imagine. change. 創業以来85年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、[ワークプレイスの変革](#)を通じて、人々の生活の質の向上、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.ricoh.com/>